

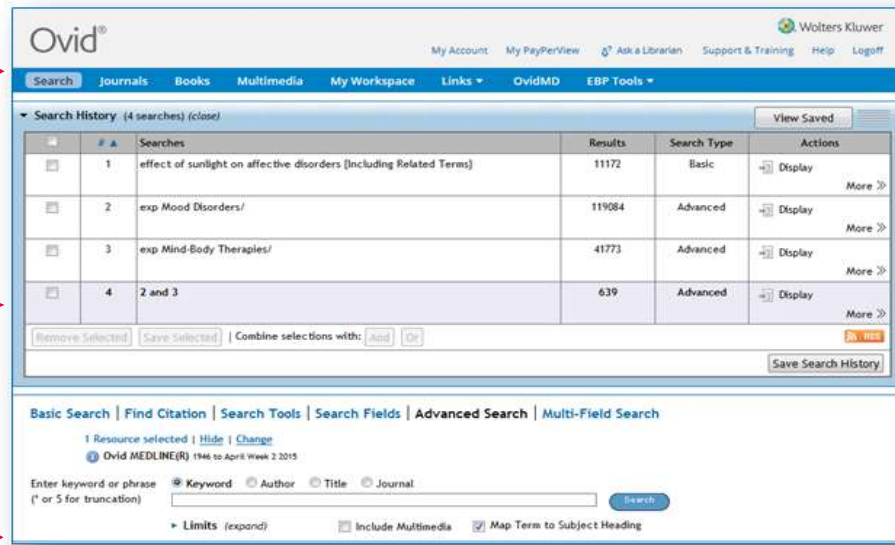
■ 検索

メイン・ナビゲーション・バー
Search: メイン検索画面
Journals 「ジャーナル一覧」
Books 「ブッカー一覧」
購読中のタイトル・リストを表示

表示項目は購読状況により異なります。

Search History 「検索履歴」
「検索 集合番号」
Searches 「検索内容」
Results 「検索結果」
Search Type 「検索タイプ」
Actions 「操作」

Limits 「絞り込み」
クリックして展開



1	Log off 「ログオフ」	Ovidを終了します。随所に表示されます。	6	More>> 「その他の操作」	対応する検索式をすばやく、削除、保存、Auto Alert(SDI)設定、RSS フィードします。
2	Resources Selected 「選択された情報源」	Hide「隠す」表示している情報源を隠す Change「変更する」情報源を変更します	7	Remove Selected 「選択項目を削除」	チェックマークで選択した検索式を削除し、検索履歴を整理します。
3	View Saved 「保存された検索式の表示」	保存した検索式やアラートが表示されます。実行、編集、内容表示、削除できます。	8	Save Selected 「選択項目を保存」	チェックマークで選択した検索式をすばやく保存・AutoAlert(SDI)登録します。
4	My Account 「マイアカウント」	My Account 「マイ アカウント」にログインあるいは新しく作成します。	9	And Or	チェックマークで選択した Advanced(上級検索)の検索タイプの組み合わせ検索します。Basic「基本検索」では利用できません。
5	Remove Duplicates 「重複データの削除」	マルチファイル検索結果の重複データを最大 6,000 件までを除去します。	10	Save Search History 「検索履歴の保存」	検索履歴上のすべての検索式を保存・AutoAlert(SDI)登録します。

検索モード	検索タイプ	説明	ヒット件数の上限	結果の表示順
Basic Search 基本検索	Basic	通常ログイン時に開く検索モード。文章形式の質問や単語の羅列を Natural Language Processing (自然言語処理) で処理し、包括的で関連性の高い結果を返します。	有り。関連する語句の重み付けを調整し、 10,000 件前後 を表示。	「関連性スコア」の高い順に表示。並べ替えも可能。
Find Citation 書誌事項一括検索	Advanced	著者名、論題、雑誌名の一部など判明している書誌情報を部分的に入力し、文献を特定する検索モード。	無し。すべて表示。	最新文献から表示。
Search Tools 検索ツール	—	検索したい主題に関する統制索引語やデータベース固有の分類コードなどを探し出すためのツール。	—	—
Search Fields フィールド指定検索	Advanced	著者の所属機関や化合物名などデータベース固有のフィールドを指定し、索引をブラウズしながら検索できます。	無し。すべて表示。	最新文献から表示。
Advanced Search 上級検索	Advanced	統制索引語への誘導機能(マッピング)や、コマンド構文を使用する熟練者向けの検索モードです。		
Multi- Field Search マルチフィールド検索	Advanced	特定のフィールドを指定し、AND、OR、NOT を選択することにより、簡単に組み合わせ検索ができます。		

■ 「基本検索」のコツ

- 質問内容を端的に表わす語句を使います。
- 動詞よりも名詞を使うようにしてください。
- 疑問符、括弧、ハイフンは使わないでください。
- 「関連する語句を含める」のチェックマークは忘れずに!
- 「AND」「OR」のボタンで検索履歴の掛け合わせをすることはできません。(手入力は受け付けられます。例: 4 not 1)
- トランケーションやワイルドカード、論理演算子は入力できません。

■ 「上級検索」の入力規則

- 入力する文字は大文字、小文字どちらでも構いません。
- 句(フレーズ)の入力はそのまま **スペース** でつないで入力します。ストップワードは無視し、**入力順** で隣接している複合語(句、フレーズ)と見なします。
- 単語を **adjX** でつないで入力すると、**語順不同** で X 語以内で **近接** していると見なします。入力例: natural adj20 childbirth

- 検索集合番号の再利用。集合番号を利用して、フィールド指定検索や検索集合番号どうしの組み合わせ (and, or, not) が可能です。
入力例 2.ti, 2 and 3, 2 or 3, 2 not 3, and 1-3, or/1-3

■ 論理演算子

- and**: and の前後の検索語の両方を共に含むレコードを検索します。
- not**: not の前後の検索語に対して、前置の語が含まれるレコードのうち、後置の語が含まれないレコードを検索します。
- or**: or の前後の検索語の少なくとも一方を含むレコードを検索します。

■ トランケーション

- * または \$: 文字数無制限トランケーション (disease\$)
- \$x: 文字数制限トランケーション (dog\$2)

■ ワイルドカード

- #: 変化文字数は 1 文字 (wom#n) ? : 変化文字数は 0 か 1 文字 (colo\$r)

■ Ovid アクセス方法

1. Select Resource(s) to search 「検索対象の情報源の選択」画面にアクセスします。

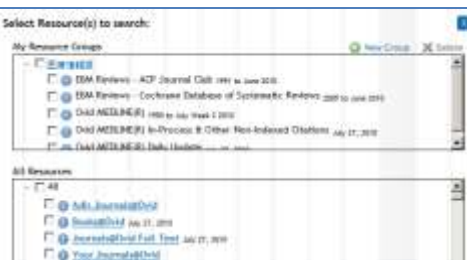
- IP 認証の場合:<http://ovidsp.ovid.com/autologin.html>
- ID/Password 認証の場合: <http://ovidsp.ovid.com/>

2. JumpStart URL (ショートカット URL) でのアクセス

希望する画面へのログインを JumpStart URL 機能により、設定することができます。例えば「特定のデータベースの検索画面」「購読中の Journals@Ovid タイトルリスト」「購読中の Books@Ovid タイトルリスト」などの画面にワンクリックでジャンプできます。図書館ホームページ上にアクセス・ポイントを設定する際などに、ご利用ください。Ovid 画面上に「Email JumpStart」アイコンがあれば、その画面への JumpStart URL を Email 送信により入手できます。

■ Select Resource(s) to search「検索対象の情報源の選択」

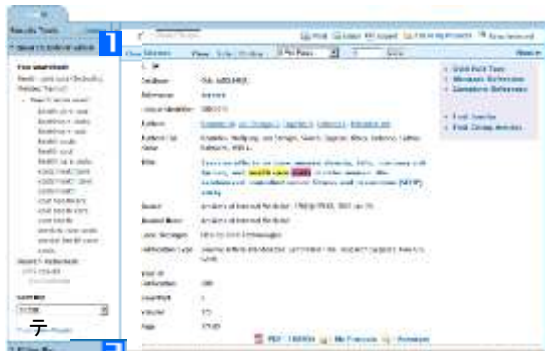
契約している全ての情報源を表示します。



- 情報源をひとつだけ選択する場合は、情報源をクリックします。
- 複数の情報源を選択する場合は、チェックボックスを複数選択してから、(OK:選択)ボタンをクリックします。

- よく利用する情報源を My Resource Groups として、グループ化することもできます(My Account 「マイ アカウント」と共にご利用ください)。
- All 「すべて」を選択すると、利用可能な情報源がすべて選ばれます。

■ 検索結果表示画面



【検索結果表示画面】直近あるいは Search History 「検索履歴」の Display 「表示」のクリックで、指定した検索式の検索結果の Citation 「書誌情報」を表示します。Title 「タイトル」のみ、または Abstract 「抄録」を含む表示に切り替えることができます。

関連情報へのリンク: Ovid Full Text、Abstract Reference 「抄録」、Complete Reference 「フルレコード」、Find Similar 「類似する文献の検索」、Find Citing Articles 「引用文献の検索」など、出力する情報量や追加検索へのリンクのほか、Ovid Doc Delivery、リンク・リゾルバー、Full Text、Internet Resources、Bibliographic Links、Library Holdings などの外部情報源へのリンクも表示されます(表示項目は、設定により異なります)。

PDF Full Text: Ovid 上で購読中のフルテキストの PDF を表示します

+My Projects 「+マイ プロジェクト」: Ovid 内外で得られたアイテム(検索結果やダウンロードしたフルテキストなど)を、個々の利用者の専用作業領域である「マイ ワークスペース」で保存・管理できます。

「+マイ プロジェクト」をクリックし、表示される指示に従ってください。

+ Annotate 「+注釈」: 任意のレコードに注釈を追加できます。

1

【Results Tools】「結果ツール」検索補助画面を表示します。

Search Information「検索情報」: Your Searched 「直近の検索」と Search Returned 「返された検索結果」を表示します。Sort By 「並べ替え条件」を指定して並べ替えをします

2

Filter By「フィルター条件」: 検索結果を分析し、適切な絞込みが行える出現頻度の高い概念を Year 「出版年」、Subject 「主題」、Author 「著者」、Source 「情報源」、Publication Type 「出版物のタイプ」などに分けて表示します。Relevancy 「関連性」による絞込みも可能です。選択したフィルターによる結果を Search History 「検索履歴」に追加するには、Add to Search History 「検索履歴に追加」をクリックします。

3

My Projects「マイ プロジェクト」: これまでに作成した「プロジェクト」を表示。New Project 新規プロジェクトを作成

■ Print・Email・Export・Add My Projects

「検索結果表示画面」の上部に、出力オプションが表示されます。



出力するレコードをボックスをクリックして選択するか「範囲」(Select Range)を指定します。

【Print】「印刷」

- **Selec Fields to Display** (表示するフィールドの選択): あらかじめセットされたフィールドを選択するか、カスタム・リストから選択します。
- **Selec Citation Style** (スタイルの選択): Ovid Citation (Ovid スタイル)、Ovid Labeled Citation (フィールドをフルに表示)あるいは他の形式 (APA、MLA、Chicago など) を選びます。
- **Include** (含める): Search History 「検索履歴」を選択すると、使用した検索戦略を含めて出力します。Annotations「注釈」を選択すると、追加した注釈も含めて出力します。Export(エクスポート)では、URL to Ovid Full Text を選択すると、OvidSP 検索結果にフルテキストへのリンクを含めます。

【Email】「電子メール」

複数のアドレスから発信または送信する場合は、コンマで区切って入力します。必要に応じて「Subject」(件名)と「Message」(メッセージ)を追加します。

【Export】「エクスポート」

「Export to」のメニューから以下を選択します。

- **Microsoft Word**: 文書処理に使用します。
- **PDF**: PDF に変換します。
- **txt**: テキスト・ファイル出力に使用します。
- **Excel Sheet**: エクセルに使用します。追加!
- **Citavi/EndNote/ProCite/Reference Manager**: ローカル・ベースの文献管理用ソフトに使用します。
- **RefWorks**: オンライン・ベースの文献管理用ソフト (Re Works) に使用します。
- **BRS/Tagged, Reprint/Medlars**: 旧 RM 形式に使用します。
- **RIS**: Reference Manager, EndNote Web などに使用します。
- **XML**: データベース・インポート形式に使用します。

【Add to My Projects】「マイ プロジェクトに追加」: 任意のレコードをまとめて、「マイ プロジェクト」に追加します。

■ My Workspace 「マイ ワークスペース」

My Account 「マイ アカウント」にログインし、My Workspace 「マイ ワークスペース」にアクセスします。

- **My Projects「マイ プロジェクト」**: あらゆるアイテム (研究資料) を集め、プロジェクト単位に管理します。検索・削除・印刷、電子メール、エクスポートすることができます。
 - ◆ Ovid 内のアイテム: 検索結果、ジャーナル (PDF)、J@O の画像、B@O の章、AutoAlert の結果
 - ◆ 外部のアイテム: Universal Search の検索結果、ユーザー自身が作成した資料、Ovid ツールバーにより取得した資料
- **My Searches & Alerts 「保存検索式とアラート」**: 保存した検索式やアラートを管理します。
- **My eTocs 「マイ電子目次」**: Ovid の電子ジャーナルの目次速報サービスを登録・管理します。
- **Install Toolbar 「ツールバーのインストール」**: Ovid ツールバーをインストールします。

【マイプロジェクト画面】

